

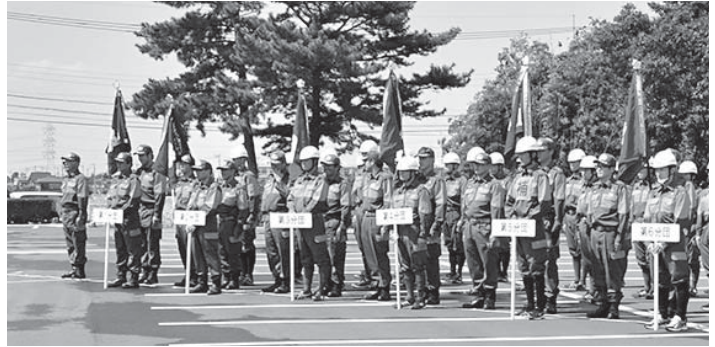
「大会結果」

団体の部

- 優勝 第7分団(板橋地区)
- 準優勝 第8分団(福岡地区)
- 第3位 第4分団(三島地区)
- 第4位 第3分団(谷井田地区)
- 第5位 第10分団(谷原地区)



優勝した第7分団の皆さん



個人の部(敬称略)

■最優秀選手賞

鴻巣 辰行(第7分団)

■優秀選手賞

栗原 俊光(第1分団)

渡辺 章凡(第2分団)

飯山 克彦(第3分団)

鈴木 晴己(第4分団)

栗原 克直(第5分団)

飯田 裕之(第6分団)

山田 達也(第7分団)

大久保博之(第8分団)

中澤 剛(第9分団)

荒井 逸伸(第10分団)

山本 雄貴(第11分団)

第7分団が連覇

今大会は、見事に統率のとれた動きを披露した、第7分団(板橋地区)の優勝で幕を下ろした。前回大会優勝に続き、連覇となった第7分団。分団長の常松寛さんは「優勝はともうれしい。選手たちも怪我をしていない。選手たちも怪我をしていない。選手たちも怪我をしていない。選手たちも怪我をしていない。」と笑顔。

指揮者の高田武司さんは「5月の連休明けから練習していた。年明けから自主練習に励んでいた団員もいる」と厳しい訓練の日々を振り返った。最優秀選手賞を受賞した鴻巣辰行さんは、第7分団について「団員数は13人と少ないが、そのぶん結束力が強い。練習はほぼ毎回、全員が顔を揃え、集中



第7分団指揮者の高田さん㊦

して訓練ができています」と話し、「最優秀選手賞の」受賞は団員のサポートのおかげ」と感謝を口にした。

第7分団では月に2回、地域を巡回し、火災予防を呼びかけるなどの活動を行っている。常松分団長は、ポンプ車の点検も大切な仕事だと話す。「火災や災害はいつ起こるかわからない。いつ呼ばれても出場できるように準備している」。

優勝した第7分団、準優勝の第8分団は、10月15日(日)に土浦市で開催される、県南北部地区大会への出場が決定している。さらなる活躍を期待したい。

女性消防団も活躍中

消防団の中で、広報活動などを担う女性消防団。現在、13人が在籍している。

女性消防団の活動は、イベントで子どもたちに啓発活動を行ったり、成人式で消防団への入団を勧めるチラシを配ったり、消防署が主催する救急救命講習のサポートをしたりと、多岐にわたる。

分団長の島田明子さんは「今年で結成6年目。活動はまだ模索中のところも多いが、子どもたちへの啓発活動などを地道に続け、防災意識を高めていき

い」と話す。「消防団に入ると意識が変わる。困っている人を助けたいという気持ちになる。若い世代の団員をもっと増やして、女性消防団を盛り上げていければ」と意気込む。



女性消防団の皆さんと鈴木消防団長(前列中央)

消防団員、女性消防団員を募集しています！

市では消防団員の募集を随時行っています。お気軽にお問い合わせください。

■入団資格

市内在住・在勤で、健康な18歳以上の方

■問い合わせ先

伊奈庁舎安心安全課 ☎58-2111(内線2506)